

財団法人 全日本ろうあ連盟  
理事長 石野富志三郎 様

台風8号における放送についてのご要望について

拝啓

平素は、NHKの放送に格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。  
このたび、貴連盟からいただきました緊急要望につきましてご回答申し上げます。

1. 台風8号に関わる緊急災害放送におけるローカル番組を含むテレビ番組への「手話通訳と字幕」の付与について

このたびの台風8号の報道におきましては、「正午ニュース」「ニュース7」など、主な定時全国ニュースの延長編成措置を図り、台風情報をきめ細かく伝えていきます。7月10日(木)と11日(金)は午前4時30分のニュースから生字幕付与を開始し、「あさイチ」「クローズアップ現代」等の番組を休止して伝えた台風関連ニュースにおいても字幕付与を行いました。

手話につきましては、教育テレビの各時間帯の手話ニュースで台風情報を詳しく伝えた他、7月10日(木)の朝7時30分に特設手話ニュースを編成するなどの対応を行いました。また「NHK手話ニュース845」の中に「大雨ひとくちメモ」コーナーを設け、土砂災害の前兆などの防災に役立つ情報をコンパクトに伝え、大雨への警戒を呼び掛けています。

また各支局宛てに「聴覚障害者向け」字幕・手話放送に関する指示や連絡がされているか、とのお尋ねがありました。現在、NHKでは地域放送の字幕付与の拡充に努めております。平成25年3月から今年1月にかけて、大阪局、名古屋局、福岡局、仙台局の各放送局における夕方6時台や夜8時45分のローカルニュース情報番組で、字幕付与を開始しております。今回の台風8号におきましても、上記番組内で字幕付与を行いました。

NHKでは、ローカル放送で字幕がついていない場合でも、画面表示だけで状況把握できるよう逆シ字画面で情報を付加するなどの工夫をしています。今回の台風8号におきましても、避難に関する情報が出た場合は、必ず画面に速報字幕スーパーを行うなど、地域の被害状況や生活情報などをできるだけきめ細かくお伝えしました。

地域放送局発のローカル番組に字幕を付与するためには、放送局ごとに専用の設備を設置し要員体制を整える必要があります。NHKでは、音声自動認識方式の実用化に向けた研究を更に進展させ、今後も計画的にローカル番組への字幕付与拡充を図っていく方針です。

## 2. 緊急災害時における、ローカル番組を含むニュース、その他の必要な情報の速やかな提供について

NHKでは、平成16年10月の新潟中越地震および平成19年7月の新潟県中越沖地震において、「CS障害者放送統一機構」様からのご要望を受け、NHKのホームページに掲載している地震関連情報を、一定の条件のもと提供させていただいております。また、平成23年3月の東日本大震災におきましても、NHKのホームページに掲載している「各放送局災害情報」の使用についてご要望をいただき、提供させていただきました。緊急災害時には、引き続きこれまで同様の対応をしていきたいと考えております。

貴連盟からいただきました貴重なご意見は、緊急報道をはじめとするNHKの放送等への参考にさせていただきます。今後ともNHKの放送事業にご理解とご支援をいただきますようお願い申し上げます。

敬具

平成26年7月14日

〒150-8001 東京都渋谷区神南2-2-1  
NHK編成局 計画管理部  
西 透